

鋳物門扉用オートクローザーY

取付説明書

— 調整金具H・O・J用(右・左)内開き —
— 調整金具H・O用(右・左)外開き —

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

梱包明細表

① 内開きセット

名 称	員 数					
	H用右	H用左	O用右	O用左	J用右	J用左
オートクローザー本体(右)	1	—	1	—	1	—
オートクローザー本体(左)	—	1	—	1	—	1
ジョイント1	1	1	—	—	—	—
ジョイント2(右)	—	—	1	—	—	1※
ジョイント2(左)	—	—	—	1	1※	—
クローザー用スペーサー	2	2	2	2	2	2
ヒンジC	1	1	1	1	1	1
ヒンジカバー	1	1	1	1	1	1
ヒンジ取付ボルト M8×22六角ボルト	2	2	2	2	2	2
M8用バネ座金	4	4	4	4	4	4
ヒンジカバー取付ネジ M4×22サラ小ネジ	1	1	1	1	1	1
六角レンチ	1	1	1	1	1	1
スプリングセット棒	2	2	2	2	2	2
スプリングセットピン(予備)	1	1	1	1	1	1
取付説明書	1	1	1	1	1	1

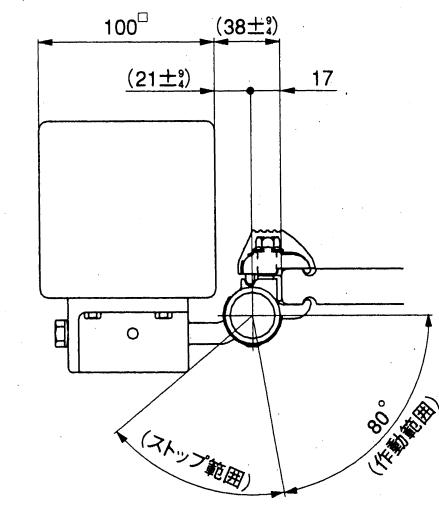
※調整金具Jの場合、ジョイント2は左右が逆になります。

② 外開きセット

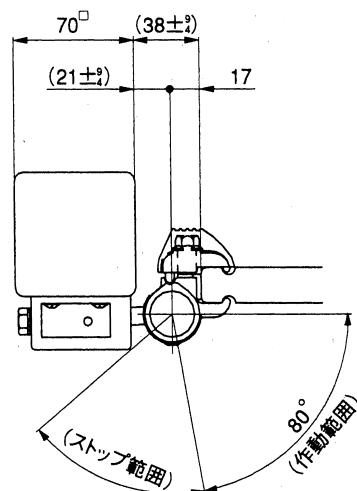
名 称	員 数	
	右 用	左 用
オートクローザー本体(右) ※内開き仕様と共用のため、外開きの時は(右)が左用となります。	—	1
オートクローザー本体(左)	1	—
ジョイント3(右)	1	—
ジョイント3(左)	—	1
クローザー用スペーサー	2	2
ヒンジC	1	1
ヒンジカバー	1	1
ヒンジ取付ボルト M8×22六角ボルト	2	2
M8用バネ座金	4	4
ヒンジカバー取付ネジ M4×22サラ小ネジ	1	1
六角レンチ	1	1
スプリングセット棒	2	2
スプリングセットピン(予備)	1	1
取付説明書	1	1

1. 納まり寸法および開閉範囲

1-1 内開きの場合



調整金具O・Jの場合



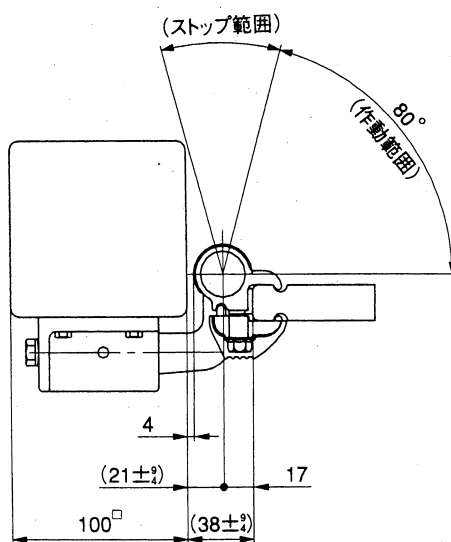
調整金具Hの場合

※オートクローザーの作動範囲は0°～80°です。
※ストップ範囲は80°以上です。

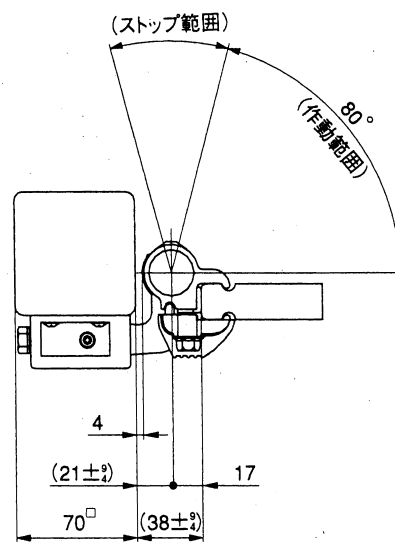
<注 意>

- 作動範囲・ストップ範囲は標準値です。(金具の調整により若干異なります。)
- ストップ範囲内では扉を任意の位置で止める事ができます。

1-2 外開きの場合



調整金具Oの場合



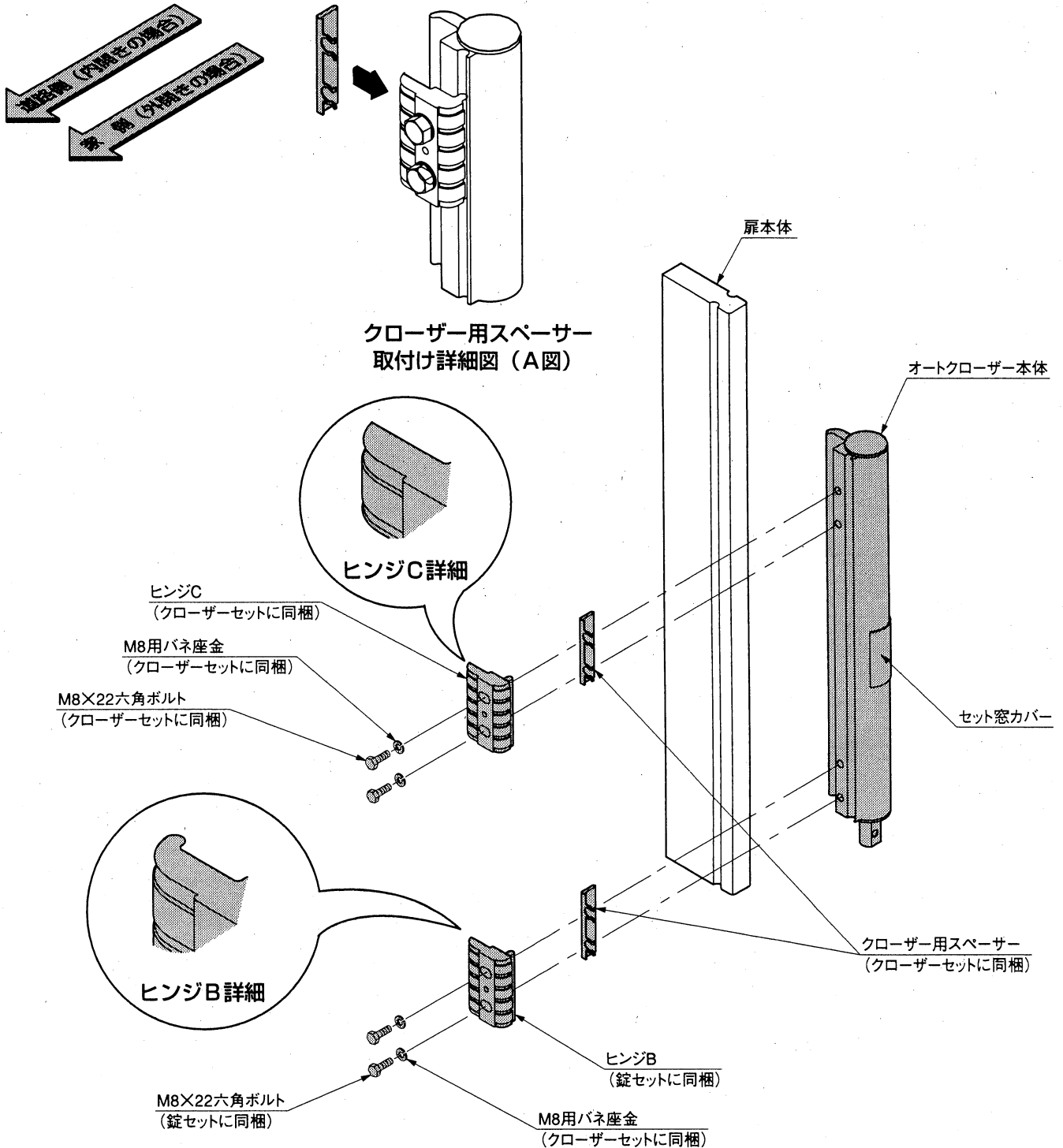
調整金具Hの場合

※オートクローザーの作動範囲は0°～80°です。
※ストップ範囲は80°以上です。

<注 意>

- 作動範囲・ストップ範囲は標準値です。(金具の調整により若干異なります。)
- ストップ範囲内では扉を任意の位置で止める事ができます。

2. オートクローザー本体の扉への取付け



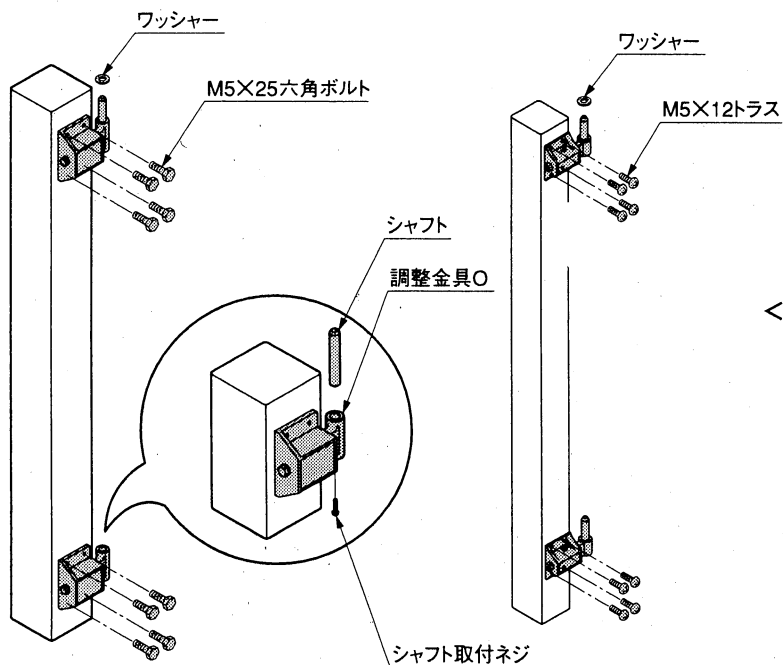
❶ オートクローザー下部にヒンジB (錠セットに同梱)、上部にヒンジCを取付けてください。

<注 意>

- クローザー用スペーサーはA図のようにヒンジを仮組み後取付けてください。
- ヒンジB・ヒンジCの取付け位置を間違えないようにしてください。
- バネ座金は必ず取付けてください。
- オートクローザー取付け時、セット窓カバーは外さないでください。
- 外開き・内開きでは家側・道路側が逆になります。

3. 調整金具の取付け

3-1 内開きの場合



① 調整金具を柱に取付けてください。

② 調整金具(下)のみシャフト取付ネジを外し、シャフトを抜いてください。

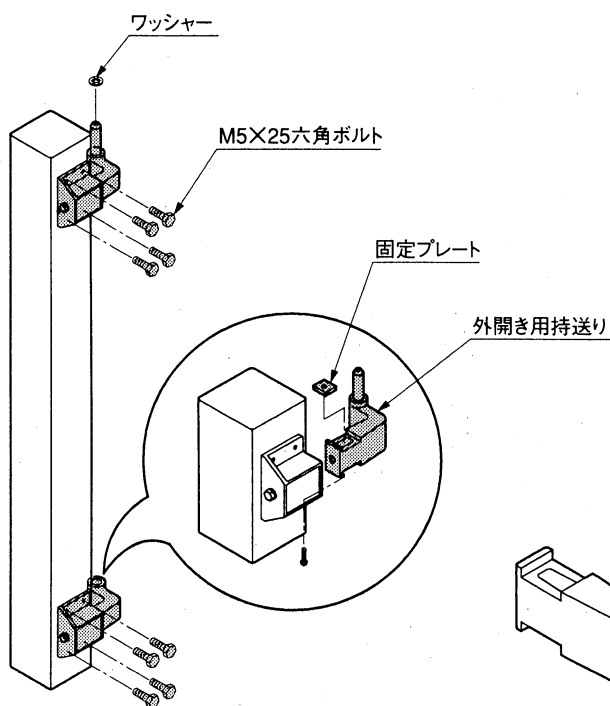
<注 意>

- 調整金具O・Jの場合のみ下側のシャフトを抜いてください。
- 詳しい取付け方法・調整方法は調整金具の取付説明書を参考にしてください。

調整金具O・Jの場合

調整金具Hの場合

3-2 外開きの場合

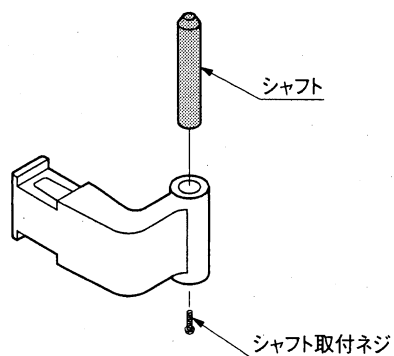


① 調整金具に取付けてある持送りを外して外開き用持送りに組替えてください。

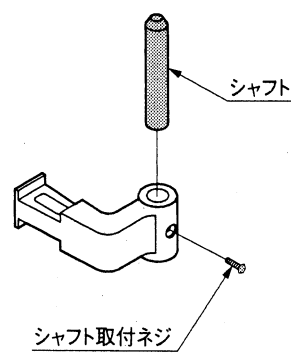
② 調整金具(下)のみシャフト取付ネジを外し、シャフトを抜いてください。

<注 意>

- 詳しい取付け方法・調整方法は調整金具の取付説明書を参考にしてください。



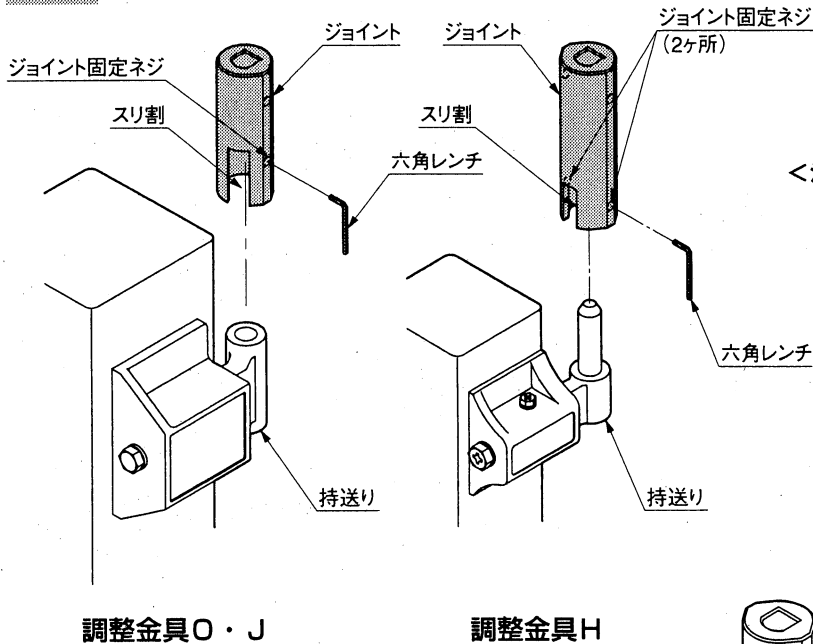
調整金具O用



調整金具H用

4. ジョイントの取付け

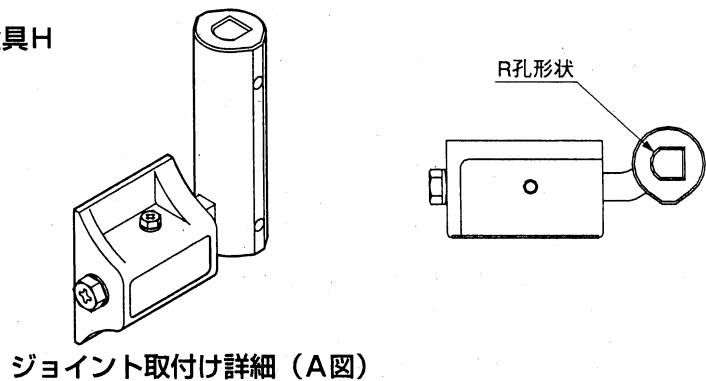
4-1 内開きの場合



- ① ジョイントを調整金具(下)の持送り部に挿入し、ジョイント固定ネジを付属の六角レンチで締めつけてください。

<注 意>

- ジョイントを取付ける際は、固定ネジがジョイントの内面から出ていない状態で組付けてください。
- 持送りとジョイントとのスリ割りを合わせ、A図のように奥まで差し込んでください。
- ジョイントのR孔形状が調整金具側に向いていることを確認してください。
- ジョイントの取付けは下記表を参考にしてください。
- ジョイント固定ネジおよび軸固定ネジはジョイントに仮止めしてあります。



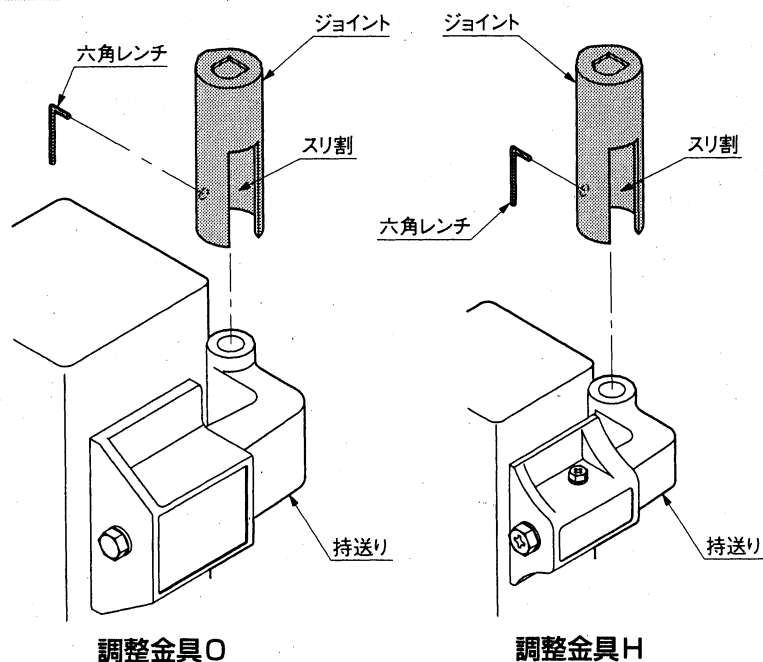
ジョイント取付け詳細 (A図)

調整金具とジョイントの取付け方向

調整金具H用右	調整金具O用右	調整金具J用右
調整金具H用左	調整金具O用左	調整金具J用左

4. つづき

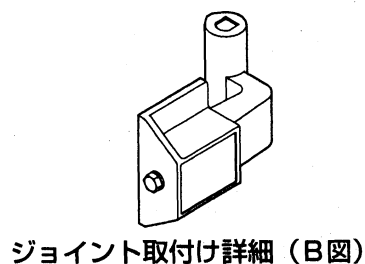
4-2 外開きの場合



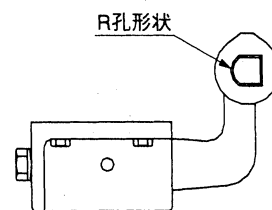
- ① ジョイントを調整金具(下)の持送り部に挿入し、ジョイント固定ネジを付属の六角レンチで締めつけてください。

<注 意>

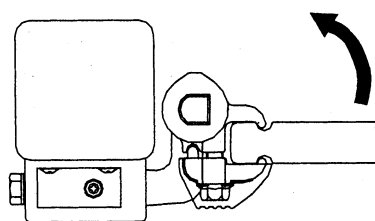
- ジョイントを取付ける際は、固定ネジがジョイントの内面から出ていない状態で組付けてください。
- 持送りとジョイントとのスリ割りを合わせ、B図のように奥まで差し込んでください。
- ジョイントのR孔形状が調整金具側に向いていることを確認してください。
- ジョイントの取付けは下記表を参考にしてください。
- ジョイント固定ネジおよび軸固定ネジはジョイントに仮止めしてあります。



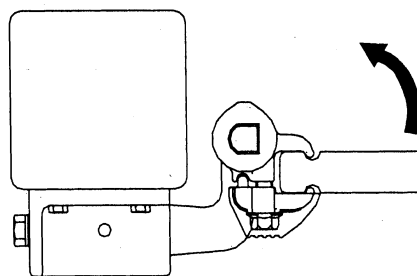
ジョイント取付け詳細 (B図)



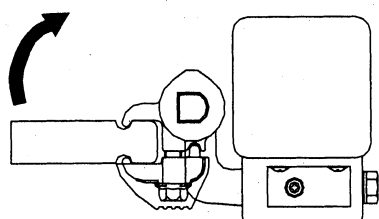
調整金具とジョイントの取付け方向



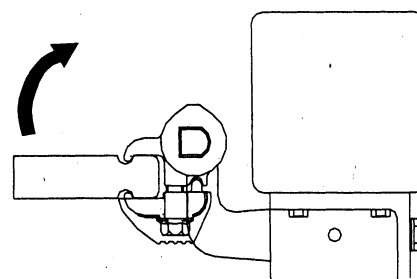
調整金具H用右



調整金具O用右

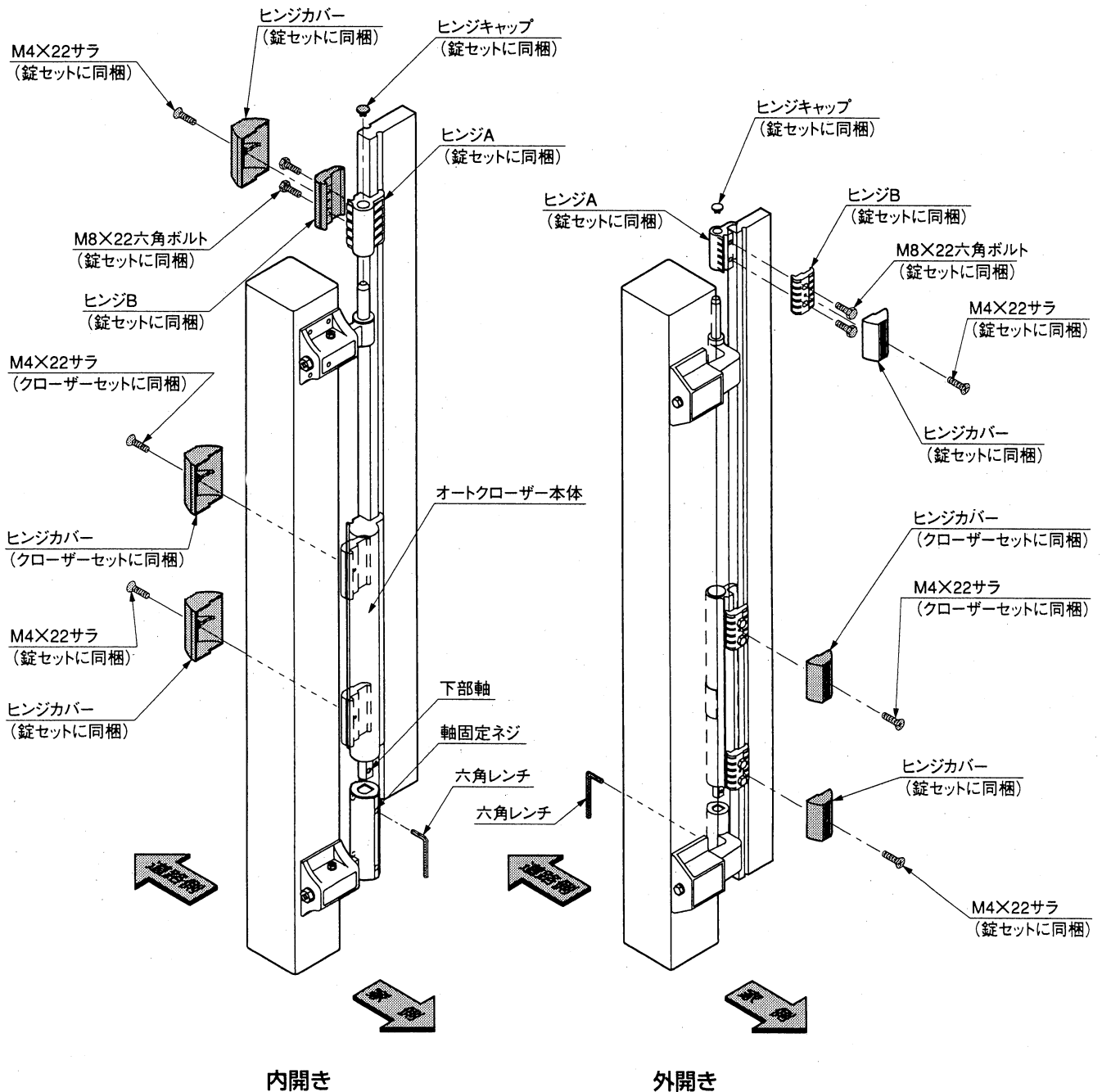


調整金具H用左



調整金具O用左

5. 扉の取付け



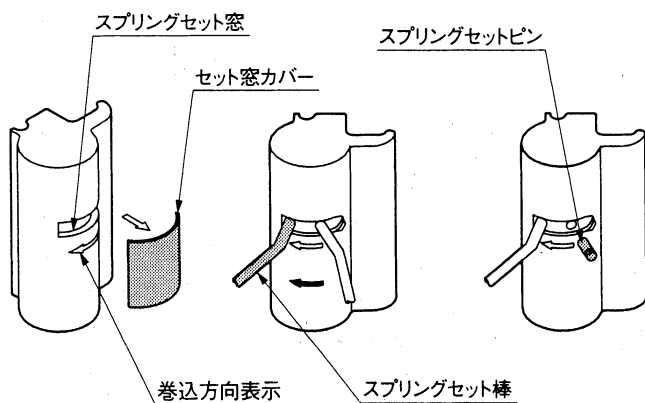
- ① ヒンジA・Bを扉に取付けてください。
- ② オートクローザーの下部軸をジョイントに落とし込み、軸固定ネジを六角レンチで締付けてください。
- ③ ヒンジカバーをそれぞれ取付け、上部のヒンジAにヒンジキャップを取付けてください。

<注意>

- オートクローザーの下部軸は回さないでください。
- ジョイント固定ネジおよび軸固定ネジはジョイントに仮止めしてあります。

6. オートクローザーの調整

6-1 スプリング(トルク)の調整



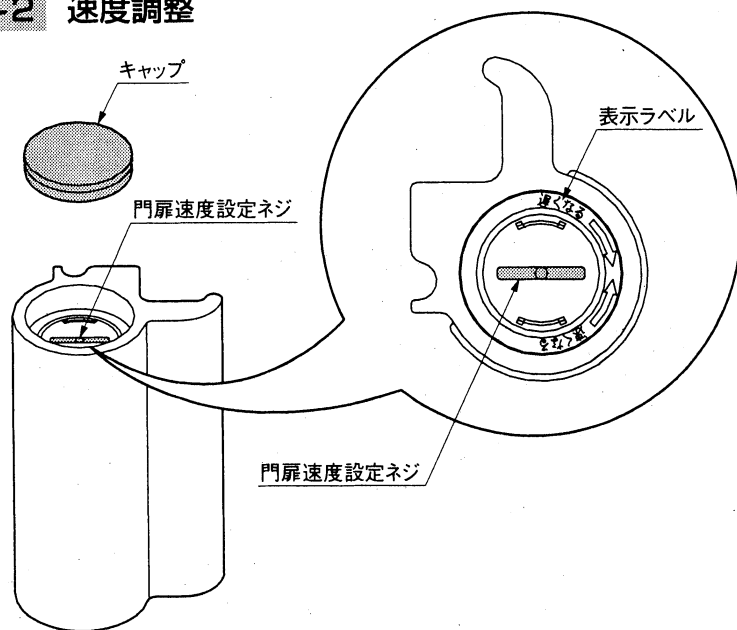
適応門扉サイズ W (mm)	スプリングセットピン を入れる孔
600以下	4個目の孔
700,800	5個目の孔
900,1000	6個目の孔

- ① オートクローザー本体中央部のセット窓カバーを取り外してください。
- ② スプリングセットピンを外し、付属のスプリングセット棒で矢印方向へセット棒を交互に送り下表の孔位置にセットピンを差し込んでください。
- ③ セット窓カバーを取付けてください。

<注 意>

- スプリングのセットは必ず矢印方向に巻いてください。
- スプリングの巻数は表の数を目安とし8個目の孔以上巻込まないでください。
- 門扉の取り替え、又は調整等でオートクローザー本体を取り外す場合は上記と逆の要領でスプリングの巻き込みを元に戻してください。

6-2 速度調整



- ① オートクローザー本体の上部キャップを取り外してください。
- ② 門扉速度設定ネジを表示ラベルに従ってマイナスイナドライバー等で回してください。
- ③ 上部キャップを取付けてください。

工事店様へ

- 吊元門柱、受門柱の垂直を出して施工してください。
- 組付け完了後、ボルト、ナット類の締め具合を確認してください。
- 施工時、本体に付着したコンクリート等は硬化前に完全に拭き取ってください。
- 施工終了後、扉の開閉に異常がないか、確認してください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。
- また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

A248

199908A